

2012年4月3日

各位

エーザイ株式会社
エーディア株式会社

大腸検査CTコロノグラフィー用の炭酸ガス送気装置「プロトCO2L」について
医用機器メーカーと売買契約を締結

エーザイ株式会社(本社:東京都、社長:内藤晴夫、以下「エーザイ」)の診断薬事業子会社であるエーディア株式会社(本社:東京都、社長:渡辺啓祐、以下「エーディア」)は、エーディアが販売中のCTコロノグラフィー用医療機器である炭酸ガス送気装置「プロトCO2L」および炭酸ガス送気用チューブ「プロトCO2L カテーテルセット」(以下、併せて「本製品」)について、2012年4月2日、医用機器メーカーの東芝メディカルシステムズ株式会社(本社:栃木県、社長:綱川智、以下「東芝メディカルシステムズ」)およびGEヘルスケア・ジャパン株式会社(本社:東京都、社長:川上潤、以下「GEヘルスケア・ジャパン」)と、各々日本における売買取引に関する契約を締結いたしました。

本製品は、体内に内視鏡などを挿入せずにCT撮影によって大腸がん等の病変を検出する侵襲の低い大腸検査法であるCTコロノグラフィーに使用され、腸で吸収されやすい炭酸ガスを使用することで、安定した大腸の拡張と患者様の苦痛の軽減を可能にするという特長を有しています。

大腸がんの早期診断に有用な検査であるCTコロノグラフィー用の炭酸ガス送気装置は、欧米において広く用いられており、日本においては、エーディアが、医療現場の高いニーズに応えるべく、本邦で初めて2011年8月22日に新発売いたしました。

この度の契約締結により、CT販売の大手である東芝メディカルシステムズとGEヘルスケア・ジャパンが強力な販売チャネルとして新たに加わり、日本におけるCTコロノグラフィーの普及促進、大腸がんの早期発見に一層貢献することが期待されます。

エーザイグループでは、企業理念であるhhc理念の更なる実現に向けて、日本における医療用医薬品、一般用医薬品、診断薬、ジェネリック医薬品の4事業を束ね、総合的な戦略を立案、推進するエーザイ・ジャパン体制を2010年6月より実施しています。エーザイおよびエーディアは、注力領域であるがん関連疾患領域における診断から治療まで連携した情報、製品の提供を進めることで、患者様のベネフィット向上に貢献してまいります。

*本製品の製造販売承認取得に関して、2011年8月10日付「大腸検査CTコロノグラフィー用の炭酸ガス送気装置「プロトCO2L」の製造販売承認を取得」にてニュースリリースしています。

以上

[参考資料として、製品概要、検査の特性、用語解説、各社の概要を添付しています]

<本プレスリリースに関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先>

エーザイ株式会社 PR部	TEL 03-3817-5120
エーディア株式会社 広報担当	TEL 03-3865-4311

<本製品に関するお問い合わせ先>

エーディア株式会社 カスタマーサポートセンター	TEL 0120-921-207
-------------------------	------------------

参考資料

■製品概要

1. プロトCO2L（管理医療機器、特定保守管理医療機器、設置管理医療機器）

寸 法	266×254×140(mm)
重 量	約4.4kg
電 源 電 圧	100V～240V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 力	25W
製造販売元：エーディア株式会社、販売提携：エーザイ株式会社	

*専用の設置台（プロトCO2L カート）

寸 法	430×480×870(mm)
重 量	約27.5kg

2. プロトCO2L カテーテルセット(管理医療機器)

包 装 容 量	24本/箱
製造販売元：エーディア株式会社、販売提携：エーザイ株式会社	

■検査の特性(CTコロノグラフィーによる検査の特性)

1. 大腸内視鏡の挿入が困難な方でも、検査が可能となることが期待されます。
2. 大腸内視鏡検査に比べ、苦痛の少ない検査が期待されます。
3. 大腸穿孔や出血などのリスクが低いとの報告があります。

■用語解説

1. 大腸がん

大腸がんは、大腸に発生する悪性腫瘍で、日本では部位別の死亡者数において、男性で第3位、女性では第1位のがんです。特に、女性では、死亡数および死亡率共に第1位です。一方、がんの中でも、乳がん、子宮頸がん、大腸がんの3つのがんは、特に検診による早期発見が有効とされています。したがって、早期発見のための定期的な検査の受診が非常に重要となります。

2. CTコロノグラフィー(コンピュータ断層撮影コロノグラフィー、Computed Tomographic Colonography)

CTで撮影した画像をコンピュータでデータ処理することにより三次元で表し、大腸を種々の画像表示法でさまざまな角度から確認することを可能とした検査法をいいます。

■各社の概要

《エーザイ株式会社》

代 表 者	内藤 晴夫
本 社 所 在 地	東京都文京区小石川 4 丁目 6 番 10 号
事 業 内 容	医薬品の研究開発、製造、販売、輸出入
資 本 金	449 億 85 百万円 [2012 年 3 月 31 日現在]

《エーディア株式会社》

代 表 者	渡辺 啓祐
本 社 所 在 地	東京都千代田区岩本町一丁目 10 番 6 号
事 業 内 容	臨床検査薬、研究用試薬、医療機器の研究開発、製造、販売、輸出入
資 本 金	52 億 62 百万円 [2012 年 3 月 31 日現在] (エーザイ 100%出資)

《東芝メディカルシステムズ株式会社》

代 表 者	綱川 智
本 社 所 在 地	栃木県大田原市下石上 1385 番地
事 業 内 容	医用機器 (診断用 X 線装置、医用 X 線 CT 装置、磁気共鳴画像診断装置、超音波画像診断装置、放射線治療装置、診断用核医学装置、医用検体検査機器、医療機関向け情報システム など) の製造、販売、技術サービス
資 本 金	207 億円 [2012 年 3 月 31 日現在]

《GEヘルスケア・ジャパン株式会社》

代 表 者	川上 潤
本 社 所 在 地	東京都日野市旭が丘四丁目 7 番 127 号
事 業 内 容	医用画像診断装置の開発・製造・輸出・輸入・販売・サービス、および生体情報モニタ、循環器検査機器、病院情報システム等の医療機器、ネットワークの販売保守、バイオテクノロジー関連機器・試薬・ソフトウェアの輸出、輸入、販売、サービス
資 本 金	60 億 16 百万円 [2012 年 3 月 31 日現在]

以上